

3類感染症発生情報（腸管出血性大腸菌感染症）①

令和5年第22週：5月29日から6月4日まで

令和5年6月8日

感 染 症 名		腸管出血性大腸菌感染症	
届出医療機関		新潟市保健所管内	
診 断 方 法		菌検査による（腸管出血性大腸菌 O18 : VT1(+))	菌検査による（腸管出血性大腸菌 O-UT : VT1(+))
届 出 対 象		(1) 患者	(2) 患者
患者	年代	60歳代	60歳代
	性別	女	女
診断年月日		令和5年5月29日	令和5年5月31日
届出年月日		令和5年5月30日	令和5年5月31日
経 過 等		<p>令和5年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5月24日 腹痛、下痢、吐き気あり。 ・5月25日 血便あり。医療機関を受診し、入院。 ・5月29日 腸管出血性大腸菌 (O18 : VT1(+)) を検出。 ・5月30日 保健所に発生の届出あり <p>現在は退院し、症状は回復。</p>	<p>令和5年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5月26日 家族(6月1日公表の(3)(6))が腸管出血性大腸菌 (O157 : VT1(+))VT2 (+) と診断される。 ・5月29日 検便を実施。 ・5月31日 腸管出血性大腸菌(O-UT : VT1(+))を検出。 <p>保健所に発生の届出あり</p> <p>症状は回復。</p>
備 考		・いずれも現時点では感染源不明。	

3類感染症発生情報（腸管出血性大腸菌感染症）②

令和5年第22週：5月29日から6月4日まで

令和5年6月8日

感染症名		腸管出血性大腸菌感染症	
届出医療機関		新潟市保健所管内	
診断方法		菌検査による（腸管出血性大腸菌 O-UT：VT2(+)）	菌検査による（腸管出血性大腸菌 O157：VT1(+)VT2(+)）
届出対象		(3) 無症状病原体保有者	(4) 患者
患者	年代	60歳代	10歳未満
	性別	女	女
診断年月日		令和5年5月29日	令和5年6月2日
届出年月日		令和5年5月31日	令和5年6月2日
経過等		令和5年 ・5月17日 職場の定期検便実施。 ・5月29日 腸管出血性大腸菌（O-UT：VT2(+)）が検出され、医療機関受診。 ・5月31日 保健所に発生の届出あり 現在まで無症状。	令和5年 ・5月27日 下痢あり。 ・5月30日 下痢が継続し、普段よりも元気がなく、医療機関を受診。 ・6月1日 症状回復。 ・6月2日 腸管出血性大腸菌(O157：VT1(+)VT2(+))を検出。 保健所に発生の届出あり 症状は回復。
備考		・いずれも現時点では感染源不明。	

◆県内・市内の腸管出血性大腸菌感染症の発生状況

	令和3年	令和4年	令和5年 ※今回発生分を含む
患者（人）	24 (20)	37 (14)	22 (17)
無症状病原体保有者（人）	3 (1)	11 (4)	18 (2)

※（ ）内は新潟市保健所届出分の再掲

< お願い >

報道機関各位におかれましては、感染症法の精神に基づき、感染者及び患者家族等について本人が特定されることがないように、人権に格段のご配慮をお願いいたします。

新潟市保健衛生部保健所保健管理課 感染症対策室 025-212-8123（担当：大宮・川崎）

※この件についての、問い合わせは午後5時までをお願いします。